

# ふれあいの発進



# 分節

「鬼は外」「福は内」、皆で元気よく鬼退治を行いました。真剣に鬼退治する方や笑いが止まらない方など、いろいろな表情が見られ、楽しいひとときを過ごされました。



## 事故対策勉強会

一月十五日、今年度二回目の事故対策の勉強会を行いました。  
内容は、利用者様の身体状況に対して、職員が危険意識を共通認識できるようにする事を目的に、「転倒転落アセスメントスコア表」の活用について行いました。

施設で起こる大部分の事故は転倒によるだけですが。入所された直後や体調の変化によりなんぐん館でも転倒事故は多いです。過去の転倒歴や足元のふらつき具合などを元に転倒の危険度を数値化して把握するものです。

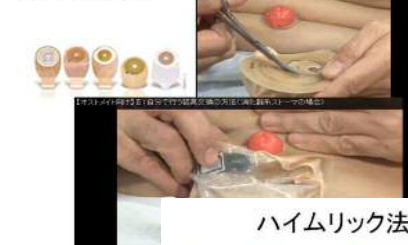
なんぐん館で生活していただく利用者が、いつまでも笑顔で過ごしていただけるように、転倒等によるけがが少なくなるよう取り組んでいきたいと思いません。

転倒・転落アセスメントスコア表

項目	スコア	危険度
歩行時	0	低
歩行時	1	中
歩行時	2	高
歩行時	3	非常に高
歩行時	4	非常に高
歩行時	5	非常に高
歩行時	6	非常に高
歩行時	7	非常に高
歩行時	8	非常に高
歩行時	9	非常に高
歩行時	10	非常に高
歩行時	11	非常に高
歩行時	12	非常に高
歩行時	13	非常に高
歩行時	14	非常に高
歩行時	15	非常に高
歩行時	16	非常に高
歩行時	17	非常に高
歩行時	18	非常に高
歩行時	19	非常に高
歩行時	20	非常に高



単品系ストーマ装具



ハイムリック法 手順



十二月十八日と二月九日の二日間にわたって、福祉職のための医療知識について勉強会を行いました。左記図のように、介護職でも知っておかなければならない、急変時の応急処置やストーマ（人工肛門）・胃瘻の管理などを中心に、呼吸器・消化器について学びました。  
参加職員は一応習ってはいるものの、きちんとした知識として勉強するのは初めての人もいました。ケアには、何でも根拠があります。なぜそうするのかをちゃんと理解して行うのと、見よう見まねで理由もあまいに行うのでは、雲泥の差が出てきます。職員一人一人が、自信を持ってケアに臨めるように、学習を積み重ねていきたいと思えます。

## 福祉職のための医療知識勉強会

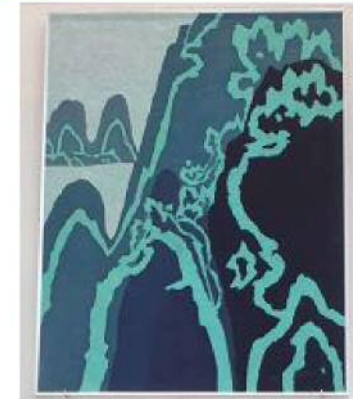
## 行事

- 3月3日(木) ひな祭り
- 3月18日(金) 誕生会
- 4月19日(火) 誕生会
- 4月22日(金) 家族会

一般社団法人 南宇和郡医師会  
老人保健施設  
なんぐん館  
南宇和郡愛南町御荘深泥703-2  
TEL (0895) 73-1021  
発行責任者 施設長 粉川 顯仲

## 寄贈

当館ご利用者山崎愛子様のご長女三好正恵様より、愛子様ご主人の遺作「ろうけつ染額」を寄贈していただきました。ロビーに展示していただきますので、来館時に是非ご覧下さい。



ろうけつ染額  
『青韻』  
山崎 生士